

11 / 7 sun. 広島クラブクアトロ

HIROSHIMA CLUB QUATTRO
20th Anniversary

“New Now”
拍手歌祭

“時代”で繋がった3組の共演。
クアトロを“拍手”が包み込んだ!

イベント名は【拍手歌祭】と書いて「ハクシュカッサイ」と読む。“拍手”だけで“喝采”を送ることが許されない時代だからこそ、付けられたネーミングがニクイ。広島クラブクアトロ20周年記念公演の一角に名を連ね、初開催となった

この祭に出演したのは羊文学、リーガルリリー、ego apartmentというフレッシュな3組。ビジュアルやサウンドの嗜好も全く異なる面々が、どんな相乗効果を生み出すのか? 広島エフエムのラジオ番組【ライブトライブ】が全面協力ということで、DJ安広修平がマイクで会場の空気を和らげると、一斉に椅子から立ち上がるオーディエンスたち。

最初に拍手で迎えたのは、関西在住のego apartment。なんと、今年から本格的にバンド活動を始めたという超ニューカマー。Peggy Doll (Gt/Vo)、Zen (Gt/Vo)、Dyna (Laptop/Ba) というドラムレスな独自のスタイルが話題の3人組だ。ハイトーンボイスなPeggyと低音ボイスのZenによるツイ



ンヴォーカルが強烈にぶつかり合う楽曲は、非常に中毒性が高い。多国籍サウンドな『NEXT 2 U』や、この日だけのジャムセッションなどをストイックに挟みつつ、「Peggyがいきなり髪の毛を坊主にしてくて、びっくりした!」(Dyna)なんてネタをブツ込む、関西ノリなMCとの絶妙なアンバランス感…。これこそが2021年型のストリートスタイルなのかもしれない。クールな最新曲『No o N』で広島初ライブを締めくくった。

続いてステージにはリーガルリリーが姿を見せる。歪んだ轟音ギターと激しいリズムの中心を、たかはしほのか (Vo/Gt) の甘く柔らかな歌声が自由に泳ぐ、彼女たちのロックンロール。「ナイジェリアの風が〜」と歌い出す『東京』や、インパクト抜群な『地獄』など、癖のあるリリックがメロディーに乗ると、言葉が心の芯にまで届くから不思議だ。ゆきやま (Dr) のパワフルなドラミングと、海 (Ba) のグルーヴィーなプレイが、3ピースとは思えない強烈なアンサンブルを生み出す。「あんまり同世代と一緒にイベントってないよね…ととても楽しみでした!」という海のMCに共感する2人。このラインナップの共通点は、出演者がほぼ同年代ということ。きっと、バンド同士の刺激も大きいのではないだろうか? 火花を散らすように、青い照明に照らされた『アルケミラ』から一気に駆け抜け、ラストの『リッケンバッカー』では、会場が高く拳を突き上げた。

最後に登場したのは羊文学。深いフィードバックノイズから始まった『mother』で、ガラリとクアトロの景色を変える。塩塚モエカ (Vo/Gt)、河西ゆりか (Ba)、フクダヒロア (Dr) が作り出す深い世界観。『人間だった』では語りかけるよう

2nd Single

「アルケミラ」
out now!!

初回生産限定盤

期間生産限定盤

に言葉を紡ぎ、『powers』では包み込むようにシャウトする塩塚の表現力。オルタナティブな背景を持ちながら、『あいまいでいいよ』のような振り切ったポップな曲も並列させる演奏力とセンスが凄い。「フクダが、昔リーガルリリーのサポートドラムをしていた」という話題も飛び出し、バンド同士の関係性も見えていく。「暗くて長いけど…ずっと演奏してきた大切な曲です」と塩塚が前置きし、アンコールで披露した『若者たち』は圧巻の一言。これが羊文学として初の広島ライブとは思えないほどの求心力で、会場を巻き込んでいった。

余談だが、偶然なのか(?)各バンドが年代をタイトルに冠した楽曲『1997』(リーガルリリー)、『1998』(ego apartment)、『1999』(羊文学)を発表しているのも興味深い。ジャンルではなく“時代”で繋がった3組が生み出した、自由で豊かな音楽の可能性。三者三様に影響を与え合いながら、これから未来のシーンをどう切り開いていくのだろうか? 声にで

リーガルリリー

SET LIST

- 01. ベッドタウン
- 02. GOLD TRAIN
- 03. 東京
- 04. 地獄
- 05. アルケミラ
- 06. 虫狩り
- 07. 1997
- 08. 林檎の花束
- 09. リッケンバッカー



きない“喝采”を心の中で送り続けた素晴らしい“歌祭”に、鳴り止まない“拍手”を贈りたい!!

きない“喝采”を心の中で送り続けた素晴らしい“歌祭”に、鳴り止まない“拍手”を贈りたい!!

ego apartment

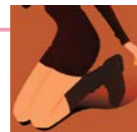
SET LIST

- 01. SE
- 02. Wrong with u
- 03. 1998
- 04. NEXT 2 U
- 05. SUNDOWN
- 06. JAM SESSION
- 07. Sensation
- 08. Weigh me down
- 09. Them Fire
- 10. No o N



Digital Single

「Weigh me down」
out now!!



羊文学

SET LIST

- 01. mother
- 02. 人間だった
- 03. 砂漠のきみへ
- 04. Girls
- 05. powers
- 06. ghost
- 07. 夜を越えて
- 08. あいまいでいいよ
- ENCORE
- 01. 若者たち
- 02. ラッキー

